

AUTOBACS RACING TEAM AGURI



— ARTAスポーツ事業推進部宛 —

2022 RACE REPORT

2022年10月30日

ドライバー名	井上 功				車両名	オートバックス小林店MIDLAND匠作ウィッツ			
					エントリー名	ARTAwithオートバックス小林店			
参戦シリーズ名	富士チャンピオンレースシリーズRd.5 FCR-ウィッツ第3戦					参加台数	22 台		
開催場所	富士スピードウェイ				開催日	予選：10/23	決勝：10.23		
予選	路面 状況	ドライ	タイム	2.18.471	トップとの差	1.909	順位	6	位
決勝		ドライ	ベストラップ	2.19.507	トップとの ベストラップ差	2.416		5	位
累計獲得 ポイント	14P				シリーズ 順位	7 位			

◆ 予選

前日にヤリスカップがあり前日の夕方の練習走行で初めてウィッツに乗りました

16時台のスポーツ走行で18秒フラットが出ていたのでまずまずのタイムで走れました

今回のFCRウィッツは86BRZと混走ということでクリアラップとるのが難しかったですがなんとか3周目でクリアとれましたがスリッパがなく単独でのアタックとなり6番手タイムとなりました。ヤリスと違いスライドしても制御が入らないのでリアにエアをたくさん入れてオーバーセットで挑みました

◆ 決勝レース

決勝は6番グリッドからのスタート。オープニングラップのプリウスコーナーで前2台が接触 オーバーテイクチャンスでしたが前2台もすぐ立て直してオーバーテイクは出来ませんでした。3周目#747の板野選手のスリッパに入り3ワイドで1コーナーに入り一番OUTラインで立ち上がる気満々でしたが黄旗SCが入りオーバーテイクできず。残り3周でSC解除で333ワコーズカラーの浅見選手と抜きつ抜かれつバトルでしたがフィナルラップのAコーナー2ワイドで侵入し自分がインでアウトに#333浅見選手アウトに1台分残して100Rで前に出られてしまいそのまま7位でのフィニッシュでしたが上位2台がペナルティ30秒加算で5位入賞でした

次レース作戦とその他の情報

#333浅見選手との順位争いがそのままシリーズ6位争いになり2P差でシリーズ7位になりました。富士での予選の立ち回り

スに慣れるため自主的に参戦しましたがいい経験になりました。この経験をヤリスカップの富士戦に生かしていきたいと思っています

店舗関係者で見に来られた方(できるだけ詳しく)

制動屋ブレーキパッド坂本社長、MIDLANDオイル中島社長、

ARTA私設応援団の皆様 フラグで応援していただきました

現状の店舗情報(展示状況やイベント案内など)

オイルコーナーにヤリスカップコーナーを新設 ヤリス、ウィッツで使っているミッドランド様の高単価エンジンMTオイルをサーキットユーザーの方へ販売しています

事務局へ要望

11/13 地元九州オートポリスにてゴールドカップウィッツレースがあるのでエントリーします